

## 焼却灰（しょうきやくばい）

### ◎焼却灰とは

ごみを焼却した際、もえがら(不燃残渣)として残り、炉の下から排出されたものをいう。性状としては、砂分・缶類・ガラス類・セトモノ類・鉄類等で組成されている。

※重金属溶出防止のため、ポリ硫酸第二鉄液を噴霧し、安定化(養生)させ最終処分をしている。



## 固化灰(こかばい)

### ◎固化灰とは

ごみを焼却した排気ガス中に含まれた、ばいじん(飛灰)を廃熱ボイラー・ろ過式集じん装置(活性炭吹込型)から、除じんをし、混練成型機(灰処理設備)で、ばいじん・脱水汚泥・セメント・プラント水を添加し、造粒したものをいう。

※固化する目的：最終処分する際の飛散防止、重金属等の溶出防止。

